

平成 27 年 4 月 1 日

記者クラブ御中

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団 平成 27 年度の助成決定について

大阪市西区新町一丁目 1 番 17 号  
公益財団法人 長瀬科学技術振興財団  
理 事 長 長 瀬 洋

当長瀬科学技術振興財団の平成 27 年度の助成 20 件を、選考委員会及び理事会において下記のとおり  
審査、決定いたしましたのでご通知いたします。

長瀬科学技術振興財団は、生化学及び有機化学等の分野における、科学技術の発展を願って平成元年  
4 月に設立許可されたもので、今回が 27 回目の助成であります。

記

1. 研究助成金及び長瀬研究振興賞贈呈式

日 時	平成 27 年 4 月 23 日 (木) 午後 5 時より
場 所	大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター 大ホール

2. 助成金受賞者一覧表 添付別紙 (No. 1) をご参照下さい

3. 助 成 金 額 50,000,000 円 (研究助成 20 件合計)

4. 当財団の概要 添付別紙 (No. 2) をご参照下さい

以 上

お問い合わせ : 大阪市西区新町一丁目 1 番 17 号  
公益財団法人 長瀬科学技術振興財団  
TEL 06-6535-2117

## 平成 27 年度助成金及び長瀬研究振興賞受賞者

(敬称略 五十音順)

	氏名	所属	役職	研究テーマ
生 化 学	井筒 ゆみ	新潟大学理学部	准教授	上皮器官形成に働く抗原タンパク質と獲得免疫系の分子間相互作用の解明
	居原 秀	大阪府立大学大学院理学系研究科	准教授	活性イオウ分子種によるシグナル伝達機構に関する研究
	岩田 忠久	東京大学大学院農学生命科学研究科	教授	微生物産生バイオポリエステルの超高分子量化と高性能繊維化
	片山 高嶺	京都大学大学院生命科学研究科	教授	母乳オリゴ糖を介したビフィズス菌とヒトの共生～ビフィズスフローラ形成の謎の解明～
	下菌 哲	理化学研究所脳科学総合研究センター	研究員	GEPR4 哺乳類バージョン開発とマウス体内レチノイン酸動態の可視化
	關 光	大阪大学大学院工学研究科	准教授	組換え酵母による生薬由来トリテルペン配糖体生産に向けた研究
	竹本 研	横浜市立大学医学部	助教	機能性抗体を応用した脳情報解読に関する新規光学ツールの開発
	東田 裕一	九州大学稲盛フロンティア研究センター	教授	エピゲノムを制御する新規酵素の探索
	富田 泰輔	東京大学大学院薬学系研究科	教授	膜内配列切断機構の理解に基づく $\gamma$ セクレターゼ活性制御法の開発
	濱野 吉十	福井県立大学生物資源学部	教授	低分子化合物の生体膜透過性促進を目的とした酵素的ポリカチオン修飾技術の基盤構築
	三浦 恭子	北海道大学遺伝子病制御研究所	テニュアトラック講師	ハダカデバネズミの「超長寿」を制御する、細胞内「老化速度抑制」メカニズムの解明
	森田 洋行	富山大学和漢医薬学総合研究所	教授	植物由来ポリケチド閉環酵素を利用したあらたな芳香族化合物群創製法の開拓
有 機 化 学	伊藤 肇	北海道大学大学院工学研究院	教授	アルデヒドおよびイミンへの不斉ホウ素化を経る光学活性環状エーテルとアミンの合成
	櫻井 英博	大阪大学大学院工学研究科	教授	金属クラスター触媒を用いた不斉誘起の試み
	白川 誠司	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科	准教授	環境調和型精密有機合成を指向したキラル中性塩触媒反応系の構築
	土井 隆行	東北大学大学院薬学研究科	教授	タンパク質間相互作用阻害化合物の創製
	前田 大光	立命館大学薬学部	教授	$\pi$ 電子系アニオンを基盤とした超分子強誘電性材料の創製
	安田 誠	大阪大学大学院工学研究科	教授	金属と有機 $\pi$ 骨格の好配置デザインが生み出す分子認識型反応触媒の開発
	山田 英俊	関西学院大学理工学部化学科	教授	異常配座糖で挑むグリコシル化反応における立体選択性の限界突破
吉沢 道人	東京工業大学資源化学研究所	准教授	金属架橋カプセルを利用したステロイドホルモンの高感度センシング	

## 財 団 概 要

1. 名 称

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団

(英文名：Nagase Science and Technology Foundation)

2. 所在地

大阪市西区新町一丁目1番17号

3. 理事長

長 瀬 洋

4. 設立許可

平成元年4月26日

(公益移行登記 平成23年4月1日)

5. 基本財産

現 金 10億5千万円

投資有価証券 15億7千3百万円 (平成27年3月末現在)

6. 目 的

この法人は、生化学及び有機化学等の分野に係る研究開発に対する助成等に関する事業を行い、科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的とする。

7. 事業の概要

- (1) 生化学及び有機化学等の分野における研究に対する助成
- (2) 生化学及び有機化学等の分野における研究成果の普及
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

※ ホームページアドレス <http://www.nagase-f.or.jp/>